合同研修会

防災学習館

～平成27年５月26日～　出席43名

▲防災シアター

◀初期消火体験コーナー

▲地震体験コーナー

合同研修会に参加して

寿町南町内会会長
田　口　公　男

県民防災の日に、社協・民児協関係者43名が秋田県消防学習館に到着し、初期消火実習・地震体験・煙中避難訓練の体験活動を行いました。

最初のビデオ学習では、過去の地震状況が放映され、自分の命は自分で守るしかないことであり、その為には頭を守るにはどうするかを考えて行動する。常時３点セットを持参している「非常用シューズ、ＬＥＤライト、ホイッスル」特に寝室にある家具の固定と配置等を工夫することなどが解説されました。

初期火災実習では、家庭用消火器での噴射時間は12秒から15秒間であり、素早く消化するには火元に噴射することが重要であることが説明されました。「今回は石油ストーブに洗濯物が落ちた火災の消火実習であるため、洗濯物が落ちた所が火元となります」

地震体験では、東日本大震災と32年前の秋田沖地震をも含めた四種類の震度１～７の揺れの体験をしました。

最後に、煙中体験では、姿勢センサーや音響演出を設置し、よりリアルな煙中体験をしました。「煙は２～３回ぐらい吸ってしまうと死にいたることが説明されました」

県民防災の日であり、県内各地で防災訓練が実施された、我が勝平地区においても防災訓練が実施されたことは、非常に意義深く大変良い勉強と経験をさせていただき、お陰様で有意義な１日を過ごすことができました。

このような企画をしてくださいました皆様に感謝とお礼申し上げます。

合同研修会に参加して

福祉委員
小田長　世　子

快晴の中、43名の方々が参加し県防災学習館実習体験をしました。到着後担当の方から説明があり、最初はビデオによる災害時の問題点を、東大の助教授の方が説明している映像を見ながらの研修、第二に秋田沖地震や、東日本地震の際の揺れる体験をし、最後は煙中避難訓練をしました。消火器を使った消火訓練も体験しました。

しかし、実際の時にはこのように動けるのだろうか？

今日は、まさに32年前の日本海中部地震の日でもあり、当時職場でのその日のことを思い出していました。当時出来たばかりのビルの４階にいたのに、恐ろしさが先になりその場を動けずにいたら若い男性職員に早く机の下に入るように言われたことをこの研修で思い出していました。

まごころ

心あたたまるご寄付をいただき誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

みなさまの善意を勝平地区の社会福祉活動に有効に活用させていただきます。

◎香典返し

・遠藤　雅人 様（北浜町）30,000円

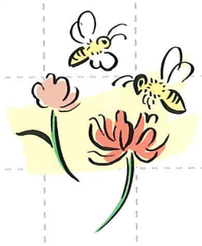
編集後記

今年度も新たな気持ちでスタートすることが出来ました。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、関係機関・団体と連携、協働して取り組んでまいりたいと思っております。

みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

事務局一同



勝平

第 51 号
平成27年６月30日発行
新屋勝平地区社会福祉協議会
発行責任者　野口　良孝

だっこちゃん閉講式（平成27年２月17日）「記念にかわいい手形、うまくできたかな」

通常総会（平成27年４月24日）

お互い様で地域力を高めよう

新屋勝平地区社会福祉協議会　会長　**野　口　良　孝**

若々しい木々の葉が茂るこの頃、勝平の風が心地よい季節となりました。

平成27年度新屋勝平地区社会福祉協議会総会もみなさまのご理解、ご協力のもと無事終了いたしました。ありがとうございました。

さて、先の新聞記事に地域の課題に関する県内自治会のアンケート結果が掲載されておりました。

その中で「高齢者世帯の増加とそれに伴う見守り・支援」「人口減による担い手不足」に危機感を持っているという回答が約８割であるとのことです。

我が勝平地区においても同じことを感じている方はたくさんいるのではないでしょうか。

新屋勝平社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざして、住民主体の地域福祉活動を展開しておりますが、福祉活動に参加する方がいなければ、その実現はできないことになります。

このような状況にあって、「支える」とか「支えられる」という枠を超えて、自分でできることは何か、そしてできることをやっていくことで地域福祉活動の発展やその担い手不足が解消されていくと思います。

地域のみなさんが本当に力を合わせて、「お互い様」の精神を今もこれからも思いを込めて「オール勝平」でがんばっていかなければならないと切に思っています。

皆さんのお力で是非、地域力を高めていきましょう。

社協 秋田市 27.6.22 収受

平成26年度収支決算書

収入総額　5,296,320円
支出総額　4,674,180円
差引残高　622,140円

〈収入の部〉

（単位:円）

項目		予算額（A）	決算額（B）	増減（B－A）	備考
1	繰越金	681,542	681,542	0	
2	還元金・補助金	2,850,000	2,934,463	84,463	日赤・共同・敬老会補助金他
3	健康づくり･生きがいづくり支援事業金	590,000	596,476	6,476	
4	社福協議会会費	707,200	711,520	4,320	4,447世帯×160円
5	寄付金	100,000	210,000	110,000	篤志寄付・香典返し
6	雑収入	140,258	162,319	22,061	敬老祝金・利息他
合計		5,069,000	5,296,320	227,320	

〈支出の部〉

項目			予算額（A）	決算額（B）	増減（B－A）	備考
1	会運営費	会議費	60,000	67,790	7,790	総会・役員会・理事会・各部会他
		負担金	28,000	21,080	△ 6,920	市社協・地域各協議会
		事務費	80,000	31,078	△ 48,922	消耗品他
		活動費	150,000	148,070	△ 1,930	諸会議・交通費他
		小計	318,000	268,018	△ 49,982	
2	福祉活動費	敬老会	2,400,000	2,016,376	△ 383,624	
		福祉活動事業費	1,120,000	965,796	△ 154,204	いつまでも元気・友愛訪問・見守りネット・いきいきサロン他
		福祉センター維持費	60,000	60,000	0	
		災害見舞金	20,000	0	△ 20,000	
		慶弔費	80,000	61,201	△ 18,799	見舞い・弔電・御祝他
		かつひら福祉ふれあいまつり	80,000	188,213	108,213	
		施設慰問・見学費	150,000	182,600	32,600	
		小計	3,910,000	3,474,186	△ 435,814	
3	募金活動費	日赤募金活動費	50,000	20,217	△ 29,783	
		共同募金活動費	25,000	17,567	△ 7,433	
		小計	75,000	37,784	△ 37,216	
4	地域育成費	地域団体育成費	40,000	40,000	0	老人クラブ連合会・青色灯防犯パトロール
		子育て支援ボランティア育成費	60,000	41,759	△ 18,241	児童センター・子育て他
		地域団体交流費	80,000	106,500	26,500	各種地域・団体との交流費用
		小計	180,000	188,259	8,259	
5	研修費		140,000	134,929	△ 5,071	県・市・七社協・合同研修会・ブロック研修会他
6	広報費		200,000	188,704	△ 11,296	2回
7	事務委託費		132,300	132,300	0	リース料（年間）
8	特別積立金		0	150,000	150,000	
9	事務局費		100,000	100,000	0	
10	雑費		2,000	0	△ 2,000	
11	予備費		11,700	0	△ 11,700	
合計			5,069,000	4,674,180	△ 394,820	

特別積立金

昨年度定期預金残高	利息	新規積立	今年度の残高
4,989,048	＋ 999	＋ 150,000	＝5,140,047

研修会と福祉委員反省会（平成27年２月21日　南浜福祉センター）

「認知症について」包括支援センターのみなさんの実技

訪問時の身分証明証を作りました。

平成27年度収支予算書

収入総額　5,103,540円
支出総額　5,103,540円
差引残高　0円

〈収入の部〉

（単位：円）

項目		予算額（A）	前年度予算額（B）	増減（A－B）	備考
1	繰越金	622,140	681,542	△ 59,402	
2	還元金・補助金	2,950,000	2,850,000	100,000	日赤・共同・敬老会補助金他
3	健康づくり･生きがいづくり支援事業金	596,000	590,000	6,000	
4	社福協議会会費	710,400	707,200	3,200	4,440世帯×160円
5	寄付金	100,000	100,000	0	篤志寄付・香典返し
6	雑収入	125,000	140,258	△ 15,258	敬老祝金・利息他
合計		5,103,540	5,069,000	34,540	

〈支出の部〉

項目			予算額（A）	前年度予算額（B）	増減（A－B）	備考
1	会運営費	会議費	70,000	60,000	10,000	総会・役員会・理事会・各部会他
		負担金	25,000	28,000	△ 3,000	市社協・地域各協議会
		事務費	50,000	80,000	△ 30,000	消耗品他
		活動費	150,000	150,000	0	諸会議・交通費他
		小計	295,000	318,000	△ 23,000	
2	福祉活動費	敬老会	2,400,000	2,400,000	0	
		福祉活動事業費	1,000,000	1,120,000	△ 120,000	いつまでも元気･友愛訪問･見守りネット･いきいきサロン他
		福祉センター維持費	60,000	60,000	0	
		災害見舞金	150,000	20,000	130,000	
		慶弔費	90,000	80,000	10,000	見舞い・弔電・御祝他
		かつひら福祉ふれあいまつり	100,000	80,000	20,000	
		施設慰問・見学費	100,000	150,000	△ 50,000	
		小計	3,900,000	3,910,000	△ 10,000	
3	募金活動費	日赤募金活動費	50,000	50,000	0	
		共同募金活動費	25,000	25,000	0	
		小計	75,000	75,000	0	
4	地域育成費	地域団体育成費	50,000	40,000	10,000	老人クラブ連合会・青色灯防犯パトロール他
		子育て支援ボランティア育成費	50,000	60,000	△ 10,000	児童センター・子育て他
		地域団体交流費	100,000	80,000	20,000	各種地域・団体との交流費
		小計	200,000	180,000	20,000	
5	研修費		140,000	140,000	0	県・市・七社協・合同研修会・ブロック研修会他
6	広報費		200,000	200,000	0	2回
7	事務委託費		132,300	132,300	0	リース料（年間）
8	特別積立金		50,000	0	50,000	
9	事務局費		100,000	100,000	0	
10	雑費		0	2,000	△ 2,000	
11	予備費		11,240	11,700	△ 460	
合計			5,103,540	5,069,000	34,540	

平成27年度事業予定

○「地域元気アップ事業・健康づくり・生きがいづくり支援事業」
・「いつまでも元気かつひらの集い」（民児協共催）
…… 6月20日（土）勝平コミセン
・安心箱、安心キット配布・安心カードの作成（民児協共催）
・友愛訪問（民児協共催）…… 5・8・11・2月
・いきいきサロンの開催（各町内会）
・グラウンドゴルフ大会…… 7月1日（水）・10月21日（水）
・敬老会（民児協共催）…… 9月6日（日）勝平コミセン
・「かつひら福祉ふれあいまつり」（民児協共催）
…… 10月4日（日）勝平コミセン
・合同研修会…… 11月11日（水）

こまりごとなんでも相談

秋田市社会福祉協議会
☎862-7445
（代表）